

事業所名 グループホームピアポート千寿苑

作成日：平成 26年 3月 19日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	38	できる限り個人のペースで生活できるよう心がけてはいるものの、意思の表出が難しい方などの場合等職員主導でケアを提供してしまっている場面がある。職員一人ひとりが「その人らしい生活」とは何かを考え、実践できるようにする必要がある。	現在の心身状況を保ち、可能な限り「その人らしさ」を尊重した生活が送れるように支援する。ケアの視点について施設内外の研修等で学びを深め、実践に生かせるようにする。	施設内外の研修に参加し、ケアの視点や「その人らしさ」を尊重することの意味について学びを深める。その上で各入居者について意識的に「知る」ことで「その人らしさ」とはどのようなことかを検討し、生活の場やケアに生かせるようにする。	12 ヶ月
2	4	運営推進会議を開催したが、開催の回数を重ねる毎に参加されるご家族が減り、実りある会議とならないのでは、と民生委員の方よりご指摘を受けた。現在定期開催を見送り再開へ向け日時や内容を調整しているが、今後の会議のあり方をしっかり考えていく必要がある。	運営推進会議を開催し、ご家族、市職員、地域の方々と連携を取り、入居者の暮らしを支えていく。また、会議を通じどのようにすれば入居者の暮らしがより良いものとなるか話し合い、実践できるようにする。	運営推進会議を開催し、ご家族、市職員、地域の方々と連携をとり、入居者の暮らしがより豊かで楽しいものとなるにはどうしたら良いか話し合い、実践する。会議の定期開催を行うことで、豊かな暮らしが継続できるようにする。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月